

# 世田谷 かわら版

ほんわか

2010年11月・12月号  
(株)世田谷自然食品  
〒156-0054  
東京都世田谷区桜丘5-51-3  
電話: 0120-25-5725  
ホームページアドレス  
<http://www.shizensyokuhin.jp>

早めの冬支度で

時間と気持ちに余裕ができてきました。

街路樹や庭先の木々も色つき

早いもので今年も残りわずかとなりました。

昨年の大掃除は時間に追われてしまっ

いたので、今年はちょっと早めに

取り掛かりました。

今の時期から余裕をもって始めておけば、

気持ちよく年を越すことができそうです。

世田谷の街では、大学の文化祭や

区のマラソン大会が開催されるなど、

行事が盛りだくさんです。

時間に余裕が出た分、

年末恒例行事を楽しみたいと思います。

世田谷自然食品 スタッフ山本

“怪人二十面相”のアジト!? 長年、区民の生活を支えてきた

## 「駒沢給水塔」に行ってきました =!

(こまざわきゅうすいとう)

スタッフ山本



▲高さ約30mもある駒沢給水塔(2号塔)

【所在地】東京都世田谷区弦巻2丁目41番  
【行き方】東急田園都市線桜新町駅から徒歩5分くらい

### 「駒沢給水塔」が建てられた目的とは?

そもそも大正初期に、人口が増加した  
東京府豊多摩郡渋谷町(現在の渋谷区)へ  
生活に必要な水を送るために建てられ  
たそうです。

給水塔1基あたりの  
容量は2770<sup>m</sup>だ  
そうです!



### ドーン!

こんにちは=!

世田谷探険隊のやまちゃんこと、山本です。

サザエさんの街で知られる「桜新町」の住宅街のど真ん中に、  
古城を思わせる大きな建物があります。それは、かつて人々  
の生活を支える給水塔として大活躍をしていた『駒沢給水塔  
(こまざわきゅうすいとう)』です。じつは、現在は立ち入り  
禁止となっていますが、1年に1度(10月1日)の「都民の  
日」は特別に公開がされ、中に入る事ができるのだそうです★  
・・・ということで、今回は“駒沢給水塔”の構内見学会に  
行って参りました=!

女性です  
急のため...



馬車前の  
看板など  
いたるところに  
サザエさんが  
います。

### スタート★



あらかじめ「駒沢給水塔風景資産保存会」の  
ホームページ内で申込みをしておかないと  
中に入ることはできません。先着200名です  
ので、早い者勝ちですね!!  
1年に1度の構内見学会ということもあり、  
見学開始10分前には、すでに受付には見学  
者の方たちの列ができていました★



### ① 給水塔の正門前にて

昭和7年に建造された配水用のポンプ室前で  
見学についての注意事項等の説明が始まりました。  
1~3班に分れ、水道局員さんと駒沢給水塔風景  
資産保存会の方が付き添い、一緒にまわって  
くださいました。



室内の  
ポンプの  
写真。

裏へ続く★

